Gibson®

Min-ETune™

Min-ETune™ 取扱説明書

v 1.0

Min-ETune™ - インデックス

Min-ETune™ の概要		1
チューン・コントローラー		2
ご使用前に	ギターに弦を張る	3-6
	チューニングの方法 / 追加情報	7-8
チューニングの開始	マルチストリング/シングルストリングチューニング	9-11
	バンク間の切り換え	12
	バンク	13
	バンクの概要	14
機能メニュー		15
	ストリングアップとダウンモード	16
	カスタムチューニング	保存	17-18
	リファレンスチューニング	19
	電池レベル	20
Min-ETune™ - 電池交換 / 電池の充電		21-23
法関連情報		24

Min-ETune™ - 概要

6 つのロボヘッド
新しい固定メカニズム

LED ディスプレイ
(弦 LED 6、メニュー LED 1、充電レベル LED 1)

電池
交換可能、充電式
3.7 ボルト、リチウムポリマー、約 300 回のチューニング

ブラック・チューニング・コントローラー
ロボヘッド・ガイダンス搭載のマウンティング・ボード

チューン・コントローラー
(上、下、左、右、入力)

オン/オフ/戻る

スペアパーツ

- 電池
- コンセント接続充電器
- ロボヘッド(低音または高音)
- チューニング・コントローラー
  マウンティング・ボード付き
- ロックナット・ファスナー

チューン・コントローラー

「オフボタン」を長押しして
システムのスイッチを切ります。

チューニングプロセスの LED 凡例（e-E）

- :弦はチューニング済み
- :弦のチューニングが未完了（弦を鳴らしてください。）
- :振動数がピッチ範囲外
- :各ロボヘッドが作動中
- :振動数の測定が進行中
- :低音と高音の弦の干渉

チューニング済みの低音弦をミュートし
高音弦をもう一度弾きます。

LED 凡例（BAT）

- :電池は完全に充電されています
- :電池の残量が残りわずかです
- :電池が切れています

LED 凡例（MENU）

- :チューニングが機能しています
- :設定メニュー
- :機能メニュー
- :システム設定

MENU LED の点滅

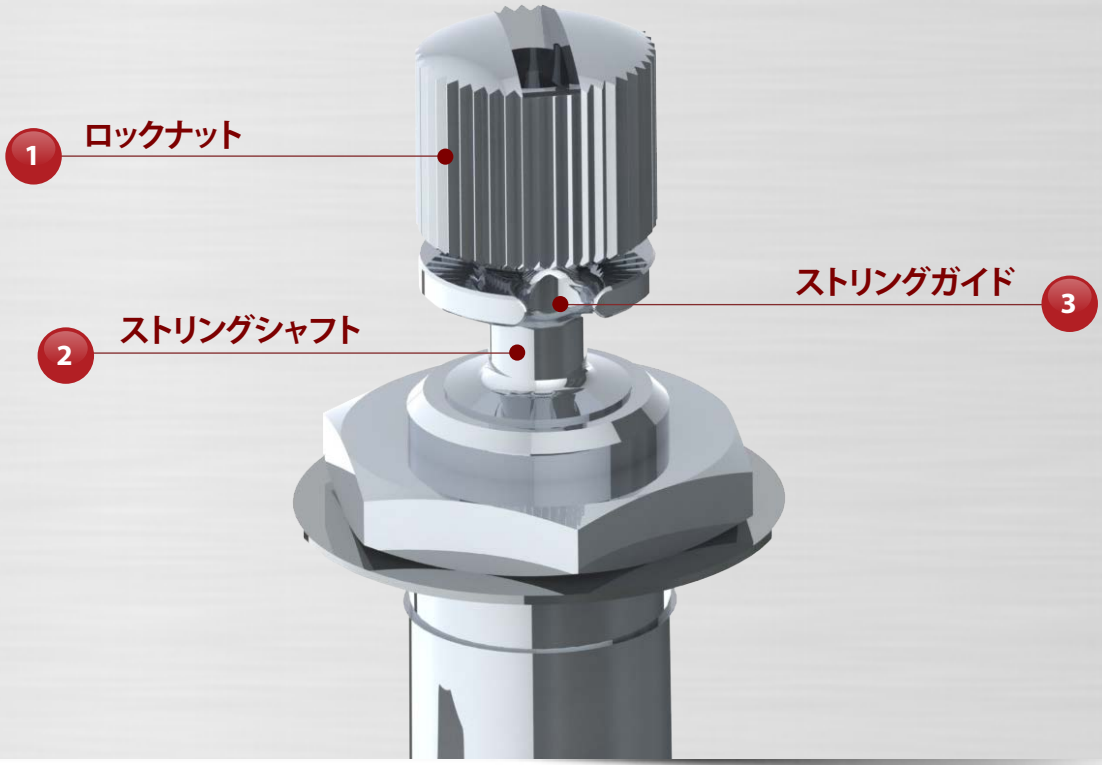
- :アコースティック・ギター
- :エレキ・ギター

ご使用前に >>> ギターに弦を張る

ご使用前に

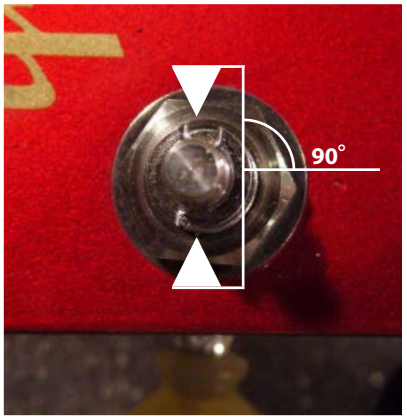
ロッキングメカニズム付きのストリングシャフトの使用方法

1. **ロックナット：** ロックナットは弦を固定します。
2. **ストリングシャフト：** ストリングシャフトは弦を巻き上げる箇所です。
3. **ストリングガイド：** ストリングガイドは弦をロック部分へとガイドします。



ご使用前に ストリング シャフトの使用方法

1

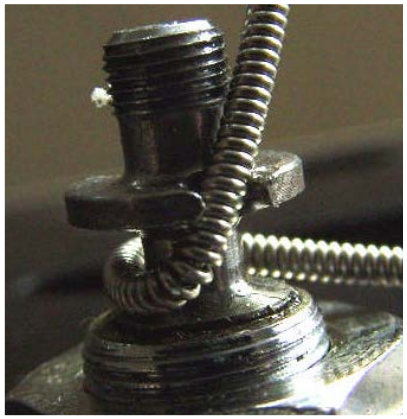


ロックナットを回して外しガイドの窪みがネックの方向に対し 90 度になるようにします。ペグを手で回すか、またはストリングアップモード（23 ページ）を使用します。

2

弦をたるまない様に引っ張り、ストリングシャフトの下側に半周分巻きつけます。

3



ストリングガイドの窪みから弦を上部のねじの方へ通します。

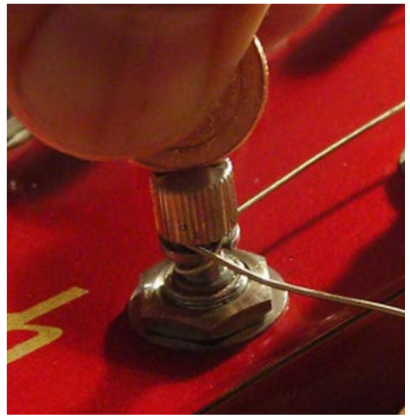
4

写真の様に、弦をシャフトに巻きつけてからロックナットをねじって留めます。

ご使用前に ストリング シャフトの使用方法

5

小さな硬貨など使って、ロックナットをしっかりと締め付けます。弦は、ストリングシャフトにきちんと巻きついていなければなりません。



6

弦の端部を、ストリングシャフトから大きくはみ出ない位置で切断します。

7

ストリングアップモードの使用
16ページ参照

ご使用前に >>> チューニング方法/追加情報

ご使用前に >>> チューニングの方法/追加情報

リチューニング

1. リチューニングをするには、カリブレーションモード時と同様に、すべての弦を 1 秒以内に鳴らします（ストラム）。ネック・ジョイントまたはサウンド・ホールの近くで弦を弾いてください。（28 ページ）

2. 2 回のストラムの間に 3 ～ 5 秒間待ちます。

3. 弦を鳴らしてから、既にチューニングされている弦（チューン・コントローラー上の緑の LED）をミュートし、チューニングされていない弦（赤い LED）があればもう一度弾きます。

チューニングの変更

1. 実際のチューニングを変更（例えば、スタンダードから DADGAD に）するには、「シングルストリングモード」または「マルチストリング弦モード」の選択が可能です。シングルストリングモードは入力ボタンを長押しし、マルチモードは入力ボタンを一度クリックして起動します（詳細は、15 ページから始まる「チューン・モード」を参照してください）。シングルストリングモードはシステムに慣れるために、また、雑音のうるさい環境でシステムを（特にアコースティック・ギターで）使用する場合での利用をお勧めします。システムに慣れたら、マルチストリングモードを既定モードとして使用するようお勧めします。

チューニング開始

チューニング開始

チューン・モード - 複数弦のチューニング

「オン」を押します。マルチストリングモードが、前回実行したチューニング設定で立ち上がります。

すべての弦を同時に弾くと、チューニングが開始されます。

チューニングされていない弦（赤）がある場合は、もう一度弾きます。
既にチューニングされている弦（緑）はミュートします。

- **：弦はチューニング済み**
- **：弦のチューニングが未完了（弦を鳴らしてください。）**
- **：振動数がピッチ範囲外**
- **：各ロボヘッドが作動中**
- **：振動数の測定が進行中**
- **：低音と高音の弦の干渉**

**チューニング済みの低音弦をミュートし
高音弦をもう一度弾きます。**

シングルストリングモードに変更するには「**入力**」を
長押しします。

チューニングが完了すると、システムは自動的にオフとなります。

チューニング開始

チューン・モード - 単一の弦のチューニング

「オン」を長押しします。シングルストリングモードが、
前回実行したチューニング設定で立ち上がります。

既にチューニング選択モードとなっている場合は、使いたいプリセットのチューニングを選択し、「入力」を長押しして弦一本毎の弦のチューニングを行います。

指示に従って各弦を順番に弾き、すべての
弦がチューニングされる（緑）まで続けます。

「左」または「右」を押して、チューニングしたい弦を選択します。

既にチューニングされている弦（緑）はミュートします。

2 ページの「LED 凡例」を参照するか、または「複数の弦のチューニング」を参照してください。

チューニングが完了すると、システムは自動的にオフとなります。

チューニング開始

チューニングの選択

赤、緑、青バンクの切り替え

「オン」を押します。マルチストリングモードが、前回実行したチューニング設定で立ち上がります。

次にチューン・コントローラーで「戻る」を押して、チューニングの選択へと進みます。MENU LED の光が消えます。

「上」または「下」を押して、赤、青、緑のバンク間を移動します。各バンクには 6 種のチューニング設定が登録されています。

いずれかのチューニング（e-E）を選択するには、「左」または「右」を押します。「入力」を一回クリックして、選択したチューニングをマルチストリングモードで有効化するか、または「入力」を長押しししてシングルストリングモードで有効化します。

MENU LED が青に点灯します。

チューニング開始

チューニングの選択

例:「オープン G」メジャーコード

「**オン**」ボタンを押すと、システムは前回実行したチューニング設定で立ち上がります。次に「**戻る**」(同じボタン)を押して、チューニングの選択モードに入ります。MENU LED の光が消えます。

「**上**」または「**下**」を押して、緑の列に移動します。

弦の LED の色で現在のバンクの色を示唆します。

「**G**」の LED が 緑になるまで、「**左**」または「**右**」を押します。

複数弦モードの場合は「**入力**」を一回クリックし、シングルモードの場合は「**入力**」を長押しします。

チューニングが有効化されるとロボヘッドがすぐに動き出し、ピッチが変更されます。この自動運動フェーズ(0.5 ～ 2 秒)の間は、ロボヘッドと弦に手を触れないようにしてください。

すべてのロボヘッドが停止したら、指定の弦を弾く(シングルチューニング・モード)か、またはすべての弦を鳴らして(マルチチューニング・モード)、微調整フェーズを開始します。すべての弦がチューニングされると、システムのスイッチが自動的に切れます。

チューニング開始

チューニングの選択

バンクの概要

赤のバンク

		E6th	A5th	D4th	G3rd	B2nd	e1st
E	「スタンダード」	E2	A2	D3	G3	B3	E4
A	「DADGAD」	D2	A2	D3	G3	A3	D4
D	「ロー D」	D2	G2	C3	F3	A3	D4
G	「ドロップ D」	D2	A2	D3	G3	B3	E4
B	「E♭」	E♭2	A♭2	D♭3	G♭3	B♭3	E♭4
e	「ダブルドロップ D」	D2	A2	D3	G3	B3	D4

緑のバンク

		E6th	A5th	D4th	G3rd	B2nd	e1st
E	「オープン E」	E2	B2	E3	G♯3	B3	E4
A	「オープン A」	E2	A2	E3	A3	C♯4	E4
D	「オープン D」	D2	A2	D3	F♯3	A3	D4
G	「オープン G」	D2	G2	D3	G3	B3	D4
B	「ドブロ」	G2	B2	D3	G3	B3	D4
e	「完全4度」	E2	A2	D3	G3	C4	F4

青のバンク

		E6th	A5th	D4th	G3rd	B2nd	e1st
E	「ユーザー定義 1」	E2	A2	D3	G3	B3	E4
A	「ユーザー定義 2」	E2	A2	D3	G3	B3	E4
D	「ユーザー定義 3」	E2	A2	D3	G3	B3	E4
G	「ユーザー定義 4」	E2	A2	D3	G3	B3	E4
B	「ユーザー定義 5」	E2	A2	D3	G3	B3	E4
e	「ユーザー定義 6」	E2	A2	D3	G3	B3	E4

青の列での既定のチューニングは、いずれもスタンダード・チューニングです。ユーザー定義のチューニングを保存する方法は、「機能メニュー — カスタム・チューニング」を参照してください。

機能メニュー

機能の概要

弦のストリングアップとダウンモード / カスタム・チューニング /
参照チューニング / ファームウェアのバージョン / 電池レベル

「オン」ボタンを押します。前回実行したチューニング設定が複数弦モードで立ち上がります。「戻る」ボタンを押してチューニングの選択モードに入ります。MENU LED の光が消えます。機能メニューに入るには、MENU の LED が白色表示になるまで「上」ボタンを長押しします。

「左」または「右」を押して、機能メニュー（E、A、D、G、B）内を移動します。「入力」を押して確定するか、または「戻る」を押してチューニングの選択モードに戻ります。

機能メニューの概要

E	ストリングアップ、ダウンモード
A	カスタム・チューニング・モード
D	基準音チューニング
G	ファームウェアのバージョン
B	電池レベル

機能メニュー E ストリング アップとダウンモード

ギターの弦の張り替え

「オン」ボタンを押します。前回実行したチューニング設定がマルチストリングモードで立ち上がります。「戻る」ボタンを押してチューニングの選択モードに入ります。MENU　LED　の光が消えます。機能メニューに入るには、MENU の LED が白色表示になるまで「上」ボタンを長押しします。

白い「E」の LED を選択し、「入力」で確定します。MENU LED の光が消え、「E」がマゼンタ色に点灯します。「下」を押して6 弦を緩めるか、「上」を押して 6 弦を巻き上げます。「左」か「右」のボタンを押して他の弦を選び、同じ方法で巻上げや弛緩を行います。「戻る」を押して機能メニューに戻ります。

「ストリングアップ、ダウン」では、「シングルストリングチューニング・モード」が有効となります。弦を標準ピッチにおおよそ（±300　セント）合わせてから、上/下ボタンを放し、弦を弾くようお勧めします。ここからはシステムが引き継ぎ、弦を標準ピッチにチューニングします。

機能メニュー A カスタム・チューニング

ギターを手作業でチューニングし、プリセット位置（青のバンク）に保存したいチューニング設定に合わせます

「**オン**」ボタンを押します。前回実行したチューニング設定がマルチストリングモードで立ち上がります。「**戻る**」ボタンを押して**チューニングの選択モード**に入ります。MENU LED の光が消えます。**機能メニュー**に入るには、MENU の LED が白色表示になるまで「**上**」ボタンを長押しします。「**左/右**」ボタンを押して「A」の LED を選択し、「**入力**」を押します。

低い「E」（6 弦）から順に、赤く点滅する LED の示す弦を弾きます。測定が開始され、「E」の LED が頻繁に黄色く点滅してこのことを示します。完了すると、「E」の LED は**緑**の光に固定します。

E 弦をミュートします。すべての弦の LED が点滅することなく**緑**に点灯するまで、「A」、「D」、「G」、「B」、高い「E」の各弦につき、同じ手順を順番に実行します。

例：

など

機能メニュー A カスタム・チューニング | 保存

システムの測定が完了すると、青のバンクへのスイッチが、青く点滅するLEDにより自動的に示されます。

「**左/右**」を押して 6 つのプリセット位置（e-E）から 1 つを選び、「**入力**」を押してチューニング設定を保存します。

すべての弦の LED が緑色に 2 回点滅し、保存を確認します。

システムは自動的に**機能メニュー**に戻ります。MENU LED は白色に点灯します。

「**戻る**」を押して**チューニングの選択メニュー**に移るか、「**戻る**」を長押ししてシステムをオフにします。

カスタム・チューニングを保存できるのは青のバンクだけです。カスタム・チューニングは、他のチューニング設定と同じ方法で選択できます。

機能メニュー D 基準音チューニング

手順

1) ギターを、プリセットされた望ましい設定にチューニングします。
2) 1 本の弦（参照弦）のピッチを、手でキーを回して変更します。
3) 参照モードに入り、このモードを実行します。

リファレンスチューニング・モードに入る方法

「**オン**」ボタンを押します。前回実行したチューニング設定がマルチストリングモードで立ち上がります。「**戻る**」ボタンを押して**チューニングの選択モード**に入ります。MENU LED の光が消えます。

次に、MENU の LED が白色表示になるまで「**上**」ボタンを長押しします。「**左/右**」ボタンを押して「D」のLED を選択してください。

「入力」を押して**チューニングの参照**モードに入ります。MENU LED の光が消え、「E」の LED が赤く点滅します。

「**左/右**」ボタンを押して、参照弦を選択します。

参照弦を鳴らします。測定が開始され、弦の LED が黄色に点滅してこのことを示します。完了すると、この弦のLED は緑となり、他の LED はすべて赤色表示されます。

すべての弦を鳴らします（マルチモード）。

ギターは、測定された参照ピッチを基準に、選択したプリセット設定にチューニングされます。

最も最近行った参照チューニングは、他のチューニングを実行するまで起動時に利用できます。

参照チューニングの保存を希望する場合は、18 ページの「カスタム・チューニング」を参照してください。

機能メニュー

「**オン**」ボタンを押します。前回実行したチューニング設定がマルチストリングモードで立ち上がります。「**戻る**」ボタンを押して**チューニングの選択**モードに入ります。MENU LED の光が消えます。MENU の LED が白色表示になるまで「**上**」ボタンを長押しします。「**左/右**」ボタンを使って「B」の LED を選択し、「**入力**」を押します。

電池が完全に充電されていると、すべての LED が左図のように表示されます。

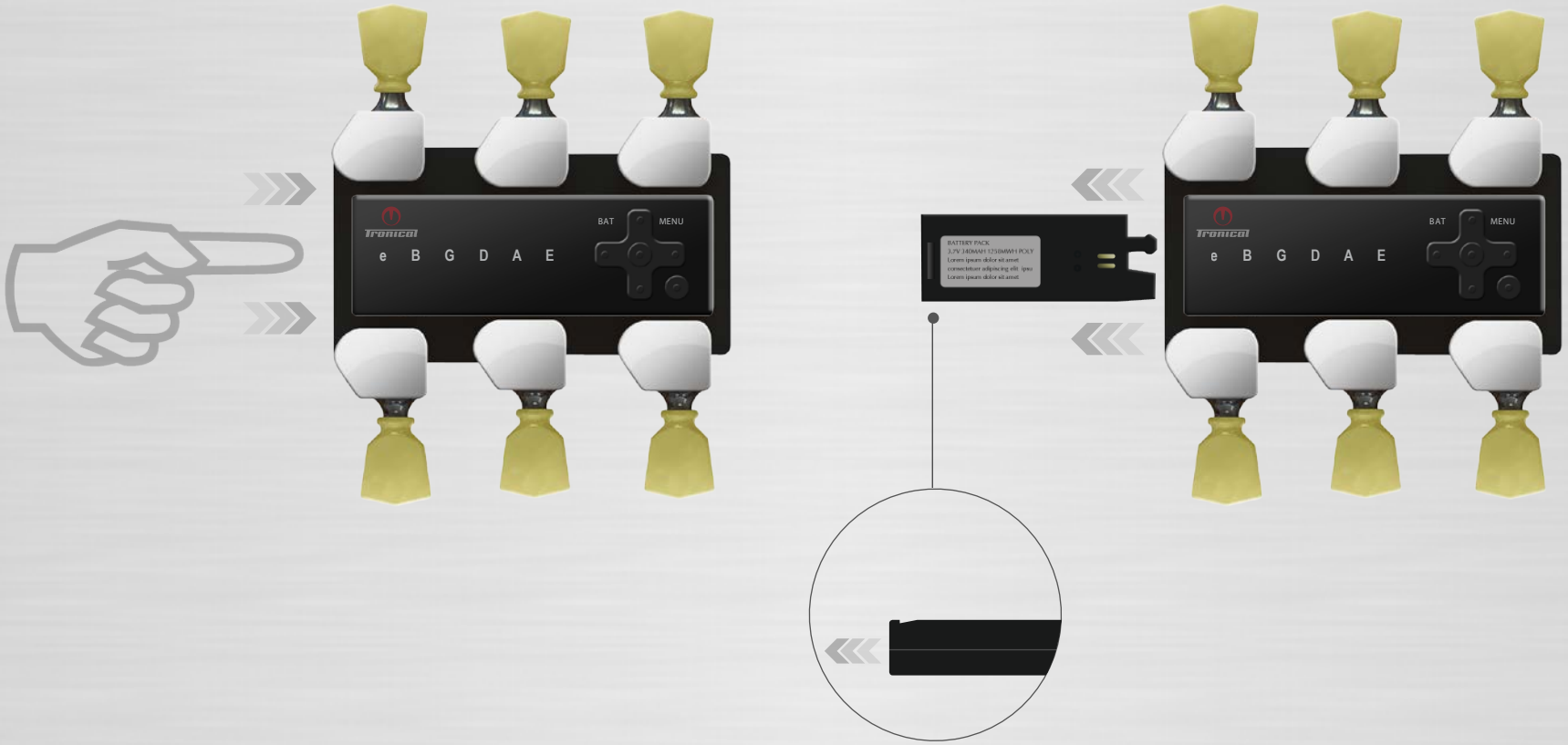
電池が切れかかると、ロボヘッドのパワーは下がります。2 つの赤い LED（A と E）だけが表示される場合は、電池を直ちに充電してください。

Min-ETune™ 電池交換/電池の充電

Min-ETune™ 電池交換

1 電池を押してロック解除します。

2 電池を抜き取ります



Min-ETune™ 電池の充電

電池パック
3.7V 340mAh 1258mWh リチウムポリマー

使用頻度の低い電池や新しい電池は、容量が低下している場合があります。再充電を何度も行う必要があるかもしれません。電池が切れかかっている場合、BAT の LED が赤く点滅します。

注意：
1. 不適切な接続はしないでください。
2. 火の中に捨てたり、高温にさらさないようにしてください。
3. 破砕、穿孔、焼却、外的接触によるショートなどは避けてください。

充電：
BAT の LED が赤色表示のとき電池を充電します。

リチウムポリマー充電器
入力：AC 100-240V 50/60HZ
出力：4.2V ⎓ 300mA

電池は充電中

電池は充電完了

法関連情報

安全で効率のよい使用のガイドライン。

Min-ETune™ のご使用前にこの情報をお読みください。

製品のお手入れ:

液体や水分、または湿気に製品を**さらさない**ようにしてください。

極端な高温や低温に製品を**さらさない**ようにしてください。

火のついたキャンドル、タバコ、葉巻、あるいは直火などに製品を**さらさない**ようにしてください。

製品を落としたり、投げたり、曲げたり**しないで**ください。手荒な扱いは損傷を招く恐れがあります。

製品を分解**しないで**ください。製品には、一般の修理やお取り替えの可能な部品は含まれていません。Tronical GmbH だけが適正に修理を行います。

製品をしばらく使用しない場合は、湿気、ほこり、極端な温度変化のない乾燥した場所に保管してください。

古い電気・電子機器の処分:

このシンボルが製品に付いている場合、この製品は家庭ごみとして扱えません。電気・電子機器のリサイクルを行う適切な収集場所に引き渡さなければなりません。この製品を正しく廃棄することで、不適切な廃棄処理によってもたらされる、環境や人体への潜在的な悪影響を防ぐ助けとなります。マテリアルのリサイクルは、天然資源の保全に役立ちます。この製品のリサイクルについての詳細情報は、お住まいの市区町村の役所、家庭ごみ処理サービス、または製品をお求めになった店舗にお問い合わせください。

電力供給:

AC電源アダプターは、製品に指定されている電源のみに接続してください。電気コードが損傷しないよう、コンセントから引き抜く際は、コードではなく AC アダプターを持つようにしてください。コードは、踏んだり足を引っ掛けたりせず、損傷や外力の加わる他の要因がない場所に配置してください。感電の危険を減らすため、ユニットの掃除をする際は、予め電源を抜いてから行ってください。

AC電源アダプターは、屋外や湿った場所で使用することはできません。危険 - ACコードやプラグは絶対に改造しないでください。プラグがコンセントと合わない場合は、資格を持った電気技師に適正なコンセントを取り付けてもらいます。接続が不適切な場合、感電の危険があります。

お子様:

Min-ETune™ は、小さなお子様の手に**触れない**ようにしてください。本体から分離可能な小部品があるため、これによる窒息の危険があります。

電池の情報:

充電池は、正しい取り扱いにより長い耐用年数の間ご利用いただけます。新しい電池や長期間使用していない電池は、最初数回の使用に際して容量が少なくなる場合があります。電池は極端な温度にさらされないようにし、+55° C (+131° F) を超える温度は絶対に避けてください。電池の最大容量を確保するため、電池は室温でご利用ください。電池を低温で使用すると電池容量は減少します。電池が充電できるのは、+10° C (+50° F) と +45° C (+113° F) の間の温度に限られます。

電池のリサイクル:

Min-ETune™ の電池の廃棄は適切に行う必要があり、都市ごみに混入してはなりません。

注意:

1. 不適切な接続はしないでください。
2. 火の中に捨てたり、高温にさらさないようにしてください。
3. 破砕、穿孔、焼却、外的接触によるショートなどは避けてください。

Gibson Guitar Corp.
309 Plus Park Blvd.
Nashville, TN 37217, USA

WWW.GIBSON.COM
FACEBOOK.COM/GIBSON
TWITTER.COM/GIBSONGUITAR

© Copyright 2013 Gibson Guitar Corp. 無断複写・複製・転載を禁ず